

名柄っ子のマナー

宇検村立名柄小中学校

〈登校前・登校中〉

- 1 朝ごはんを必ず食べ、トイレを済ませましょう。
- 2 健康状況を保護者の方に伝えましょう。欠席や遅刻、早退する場合は、必ず保護者が学校に連絡しましょう。
- 3 髪型や服装、持ち物を確認しましょう。
- 4 7時50分までに登校できるように時間に余裕を持って家を出ましょう。
- 5 地域の方や友だちに先手あいさつをしましょう。
- 6 正門で立ち止まり、一礼してから正門を通過しましょう。（門礼）



〈登校後〉

- 1 玄関で上履きに履き替え、教室に荷物を置いたら、水道で手洗い・うがいをしましょう。
- 2 朝のボランティア活動に進んで参加しましょう。
- 3 提出物は朝の活動（8時10分）前に提出し、8時15分から朝の活動が始められるように着席したり、移動したりしましょう。
- 4 忘れ物に気付いたら、早めに先生に伝えましょう。原則として、忘れ物は取りに帰れません。



〈授業中〉

- 1 忘れ物がある時は、授業の始まる前までに先生に伝えましょう。
- 2 授業開始1分前には着席し、前の授業内容を確認したり、今日の授業内容を確認したりしましょう。
- 3 授業の始めと終わりはきちんとあいさつをしましょう。
※ 学校生活のなかでのあいさつは、全て「語先後礼」を基本とします。
- 4 指名されたら「はい」と返事をしてから答えましょう。
- 5 机の上を整理し、使用しないものは机の中に入れてみましょう。
- 6 具合が悪くなったり、トイレに行きたくなったりしたら、すぐに先生に伝えましょう。



〈休み時間〉

- 1 次の授業の準備やトイレ、水分補給、手洗いなどを済ませましょう。
- 2 職員室や校長室に入る時は、次の方法で入りましょう。
 - (1) 出入口で「〇年の〇〇（名前）です。入ってもいいですか。」と言いましょ。
 - (2) 「どうぞ」と許可が出たら、「失礼します。」と言い、一礼して入室しましょう。
 - (3) 用事が済んだら、出入口で「ありがとうございました。失礼します。」と言い、一礼して退出しましょう。
- 3 特別教室と他の学年の教室には勝手に入らないようにしましょう。
- 4 昼休みの間に必要な教科連絡は済ませておきましょう。



〈給食〉

- 1 手洗いを済ませたら給食着とマスクを着用し、手指消毒を済ませましょう。
- 2 給食当番が揃ったら、全員で給食コンテナへ行きましょう。
- 3 全員の配膳が終了したら、全員で「いただきます。」を言いましょ。
- 4 配膳された物は、時間内に、好き嫌いをなく、できるだけ残さず食べましょ。



- 5 全員で「ごちそうさま。」を言い、食器の片付けを済ませてから、歯磨きをしましょう。

<清掃>

- 1 決められた清掃場所を時間いっぱい清掃しましょう。
- 2 後始末までしっかりしましょう。
- 3 清掃終了後は、手洗い・うがいを済ませ、次の授業の準備をしましょう。



<下校前・下校中>

- 1 次の日の時間割を確認し、必要な学習用具や宿題、提出物をメモしましょう。
- 2 配付されたプリントをもらい忘れていないか確認しましょう。
- 3 教室の戸締りや照明、エアコン、黒板消しなどを確認しましょう。
- 4 学校に残る時は、必ず先生の許可を得ましょう。最長16時45分までとします。
- 5 地域の方や友だちに先手あいさつをしましょう。
- 6 正門で立ち止まり、一礼してから正門を通過しましょう。（門礼）



<登下校時の交通安全>

- 1 歩道や横断歩道がある場所は、必ず使用しましょう。
- 2 道路を横断する時に自動車等が停車してくれたら、一礼し、左右を確認してから渡りましょう。横断後も一礼しましょう。
- 3 佐念集落の中学生は、自転車通学許可申請が学校で受理されてから、自転車通学をしても構いません。その際は、次のことに気を付けましょう。
 - (1) ヘルメットと安全タスキを着用しましょう。
 - (2) 自転車保険に加入しましょう。
 - (3) 左側通行や一旦停止の遵守、スピードの出しすぎ禁止等の交通ルールを守りましょう。
 - (4) 学校のカバンは後ろの荷台にゴムひもで括り付けましょう。
 - (5) 定期的に自転車点検をしましょう。（ぶたはしゃべる）ぶ
… ブレーキは前後とも効きますか。
た … タイヤに空気が十分入っていますか。
は … ハンドルは正しく固定されていますか。
しゃ（さ） … サドルは正しく固定されていますか。べ
る … ベルは音がしますか。
※ ライトは点灯しますか。
 - (6) 自転車の種類は通常通学用として販売されている物で、自転車の前かごと後ろの荷台が付いている物を使用しましょう。



<持ち物>

- 1 学校生活に不要な物や危険な物は、学校に持ってこないようにしましょう。（お金、遊び道具、漫画、お菓子、刃物、携帯電話 等）
- 2 自分の持ち物には必ず名前を書きましょう。
- 3 小学生はランドセルを標準として、両手が自由に使えるリュック型で、学用品の持ち運びに耐えうるカバンを使用しましょう。
中学生は「RAKU SUCK」ブランドのカバンを標準として、黒色リュック型で、学用品の持ち運びに耐えうるカバンを使用しましょう。
補助バッグの指定はありません。
- 4 水筒は一年を通して状況に応じて使用しましょう。ただし、水筒の中身は、水やお茶、スポーツドリンク等にしましょう。

- 5 制汗剤や日焼け止めを使う場合は無香料の物を使用しましょう。
ただし、制汗シートは使用しないようにしましょう。
- 6 マスクやカイロは学校で捨てず、家に持ち帰りましょう。



<校外生活>

- 1 自転車は必ずヘルメットを着用し、安全な場所で乗りましょう。また、保険への加入や自転車の整備・点検をしておきましょう。
- 2 車が通る道では遊ばないようにしましょう。
- 3 危ない遊びはしないようにしましょう。
- 4 海や川、山などの危険な場所へは子どもだけで行かないようにしましょう。
- 5 外出する時は、家の人に行先や一緒に遊ぶ人、帰宅予定時刻などを伝えておきましょう。（帰宅時間は、4月～9月は午後6時まで、10月～3月は午後5時）
- 6 原則として、家族や親戚以外の家に泊まらないようにしましょう。



<服装・身なり>

- 更衣期間の設定はないので、気候や体調に合わせて各家庭で判断しましょう。
- 服装の男女別は設定してありません。また、名札は必要ありません。

【小学校標準服】

- 1 儀式の時は標準服を着用しましょう。標準服は次の物を参考にしましょう。
 - 白色のカッターシャツまたはブラウス、または白色のポロシャツ
 - 紺色または黒色の襟無しブレザー
 - 紺色または黒色の半ズボンや吊りスカート
- 2 儀式以外の時は標準服または学習にふさわしい動きやすい服を着用しましょう。

【中学校標準服】

- 1 黒色の詰襟学生服上下（標準型学生服認証マーク入り）または学校指定のセーラー服を着用しましょう。
- 2 ズボンを着用する時は、黒色のベルトを使用しましょう。ズボンの上は、白色のカッターシャツ等（長袖・半袖）とし、ズボンの中に入れましょう。
- 3 スカートを着用する時は、スカートの長さはひざが隠れる程度の長さにししましょう。
- 4 半袖着用の期間は、ズボン及びスカートの場合でも白色または黒色、紺色のポロシャツ（ワンポイント可）を着用しても構いませんが、儀式の時や校外での学習の時は標準服を着用しましょう。

【靴】

- 1 外履きは、白色を基調とした運動靴（ライン等は可）を履きましょう。
- 2 上履き（室内履き）は、スリッパではなく白色を基調としたシューズタイプで滑りにくい物を履きましょう。また、体育館シューズとは使い分けましょう。

【靴下】

- 1 白色または黒色、紺色（ワンポイント可）の物を履きましょう。
- 2 くるぶしがしっかり隠れる程度の長さの物を履きましょう。

【下着・肌着】

- 1 下着・肌着は、華美でない色で服から透けにくい色の物を着用しましょう。
- 2 下着・肌着は、袖口や襟口等から見えないように着用しましょう。
- 3 体育服を下着・肌着の代わりに着用しないようにしましょう。

【髪型】

- 1 学習の邪魔にならないように、前髪は目にかからない長さにしましょう。
- 2 髪の毛が肩にかかる長さになったら、目立たない色のゴムで一つか二つに結びましょう。
- 3 染色・脱色した髪型、パーマ等を施した髪型、必要以上にヘアピンを使用しないといけない髪型、人目を引くような特殊な髪型、整髪料で加工した髪型はしないようにしましょう。

【身だしなみ】

- 1 眉毛を剃ったりしないようにしましょう。
- 2 爪はこまめに切りましょう。マニキュア等は塗らないようにしましょう。
- 3 化粧はしないようにしましょう。無香料の日焼け止めや唇の乾燥を防ぐ透明のリップクリームは状況に応じて使用しましょう。
- 4 装飾品を身に付けないようにしましょう。

【体育の授業】

- 1 学校指定の体育シャツとジャージ（中学校）、紺色（黒色）で無地の体育ズボンを着用しましょう。
- 2 体育シャツの替えが足りない時は、白いTシャツ（ワンポイント可）を着用しましょう。
- 3 小学生は紅白の帽子（あごひも付き）、中学生は学校指定のキャップを被りましょう。
- 4 水着は水の抵抗の少ない物を使用しましょう。水泳キャップとゴーグルも必ず使用しましょう。

【防寒対策】※冬服着用時の寒い時期に限ります。

- 1 服の中に着る防寒着は、外から見えないように着用しましょう。
- 2 服の上に着る防寒着は、華美ではなく、自分の体の大きさに合った物を着用しましょう。体調がすぐれない時は、先生に許可をとって校舎内で着用しましょう。
- 3 登下校時に必要な場合は、手袋、ネックウォーマーを着用しましょう。マフラーは安全面に気を付けて着用しましょう。
- 4 スカートの中にレギンスやタイツなどの防寒着を着用する場合は、黒色か紺色の物を着用しましょう。

【暑さ対策（中学生）】※半袖着用期間の猛暑の時期に限ります。

- 1 半袖着用の期間は、登下校時を含め、上記のポロシャツにベージュ系の色または黒色、紺色で無地のチノショーツ、または学校の体育服を着用しても構いませんが、体育の授業後は別の体育服に着替えましょう。ただし、儀式の時や校外での学習の時は標準服を着用しましょう。

（附則）この心得は、令和3年12月1日から施行する。

この心得は、令和5年8月1日に一部改正